



坂東地域アグリ通信

令和7年10月29日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

秋洋菜統一目揃会が開催されました

10月3日（金）、JA茨城むつみ境地区野菜生産部会による秋洋菜統一目揃会が開催されました。境町のレタスは、安定生産と品質の高さが評価されており、茨城県は昭和59年から銘柄産地に指定しています。

本日揃会では、生産者の他、市場関係者、境町役場、JA関係者が出席し、レタス、サニーレタス、グリーンカールの出荷物の品質を確認しました。普及センターからは、この時期発生が増加する病害虫について情報提供し、注意を促しました。今回の出荷物は高温の中、播種から定植まで行われた作型ですが、高温による生理障害は見られず、品質は良好でした。

境町のレタス類は10月下旬から11月上旬に出荷のピークを迎える見込みです。

普及センターでは、今後もレタス類の高品質・安定生産に向けた活動を支援していきます。



坂東地域農村女性講座「ハーバリウム&煎餅焼き」を開催しました

10月7日（火）、管内の女性農業者を対象にハーバリウム&スイーツ煎餅焼き講座を開催しました。坂東地域農業改良普及センターでは、女性農業者の資質向上と地域農業者とのネットワークの構築に向け、農村女性講座を開催しています。

今年は、元女性農業士の鈴木雅子氏（お茶の丸太園）を講師として招きました。鈴木氏が作成したドライフラワーを用いたハーバリウム作り及び手作りの栗ペーストを用いたスイーツ煎餅焼きの実習を行ったほか、「グリーンツーリズムと6次産業化の取り組み」をテーマに講話を頂きました。

鈴木氏が取り組んでいる体験農園や加工品作りの取り組みについて、意見交換が活発に行われたほか、「自身の経営に加工を取り入れてみたい」といった声が聞かれるなど、有意義な講座になりました。

普及センターでは引き続き、講座等を通して活躍する女性農業者の育成を図っていきます。



農業機械や農作物の盗難に注意しましょう！

✓農作業機械

近年、茨城県において年間30件以上の農作業機械の盗難被害が発生しています。

～対策例 トラクターの場合～

- ・トラクターを倉庫で保管する

盗難の多くは田んぼや畑で発生しています。ほ場に放置せず、鍵のかかる倉庫で保管しましょう。

- ・トラクターに鍵をかける

鍵をかけるほか、ハンドルロック等の盗難防止機器を活用することも有効です。

- ・作業員やトラクターに目印をつける

侵入者を見分けるために、作業員は腕章や身分証などの関係者とわかるようなものの身を付けましょう。また、トラクター等の農作業機械には、所有者を明確にするために、ステッカーなどの目印になるもの、所有者が分かるものを乗せるようにしましょう。

✓農作物

急増中

米、ぶどう、栗、いちご等々が収穫時期に狙われています。防犯対策を徹底的に行いましょう。

～対策例～

- ・防犯カメラやセンサーライト、センサー式警報機等の設置
【防犯カメラ作動中】の表示を見せるだけでも効果があります。
- ・収穫物の保管場所、門扉、戸締り、出入り口の確実な施錠
- ・定期的な見回り等



以上のことを心掛けることで盗難被害に合う可能性は格段に下がります

11月の土壌診断実施日のお知らせ

11月は、12日（水）、26（水）の2回を予定しています。

- ・個人の農家の方が対象です。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断となります。
- ・受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- ・1人あたり5点以内の持ち込みをお願いします。
- ・土は乾燥させてから、持ち込みをお願いします。

編集後記

皆様、いかがお過ごしでしょうか。
私は、友人とハロウィンイベントに行き、ハロウィン限定メニューをたくさん食べてきました。

パンプキンスープやラズベリーのドリンクが美味しかったです！

寒くなってまいりましたので、ご自愛ください。（金子）